



蓮池薫さんが
ハンゲル指導

第一学院高で特別授業

第一学院高金沢キャンパスの特別授業「ハンゲル入門講座」Ⅱ写真Ⅱは8日、堀川新町の同キャンパスで行われ、北朝鮮による拉致被害者の蓮池薫さん(61)が1〜3年生31人にハンゲルの読み方や書き方を教えた。

新潟産業大准教授を務める蓮池さんは、日本語と韓国語は英語と違って語順が同じという共通点があると

説明し、生徒はハンゲルの表を見ながら自分の名前を書いた。蓮池さんは「国家間ではいろいろ問題になっているが、若者同士は草の根交流を続け、政治問題でびくともしない関係を築いてほしい」と話した。